



2019 BUSINESS REPORT

第66期 報告書

ジオマテック株式会社

2018年4月1日 ▶ 2019年3月31日

証券コード 6907

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに当社グループの第66期株主通信をお届けするにあたりまして、一言ごあいさつ申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、設備投資の増加や個人消費の緩やかな回復など底堅さは見られるものの、米中貿易摩擦や英国のEU離脱問題の混迷など日本経済に与える影響が懸念されており、先行きは不透明感が増している状況にあります。

このような環境の中、当社グループを取り巻く事業環境は、当社の主力製品が関連する中小型フラットパネルディスプレイ市場において、中国における景気減速やスマートフォンのライフサイクルの長期化によりスマートフォン全体の需要が減速したことや、ハイエンドスマートフォンに搭載されるディスプレイパネルにおいて有機ELパネルの搭載比率が増加したことにより、液晶パネルに関連する需要が低迷したことから厳しい状況で推移いたしました。

このような状況のもと、連結子会社である吉奥馬科技(無錫)有限公司において、中国スマートフォン市場の減速など事業環境の変化を踏まえ今後の回収可能性を検討した結果、同社が保有する固定資産について減損損失5億円を特別損失に計上いたしました。また、国内においては宮城県金成地区の集約化を進めた結果、金成テクノセンターが遊休状態となったことから、同施設の固定資産について減損損失81百万円を特別損失に計上いたしました。

このような状況の中、売上高は62億86百万円となりました。損益につきましては、当社グループを取り巻く事業環境が厳しい中、経費削減など収益の改善に取り組みましたが、フラットパネルディスプレイ用基板向け売上高が大幅に減少したことなどから営業損失は5億1百万円、経常損失は4億28百万円、親会社株主に帰属する当期純損失は、上記固定資産の減損損失5億81百万円を計上したことなどにより10億20百万円となりました。

このような状況のもと、当社グループは、当社の主力製品である液晶パネル用帯電防止膜やタッチパネル用透明導電膜について積極的な販売活動や、更なる品質の安定、生産性の向上に取り組み受注を獲得するとともに、その他の薄膜製品についても拡販に努めてまいります。

また、今後期待される車載、建材、半導体など新規市場への展開、新規製品の開発に向けた施策の実行を推し進め、企業価値の向上につなげてまいりたいと考えております。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長兼CEO 松崎 建太郎

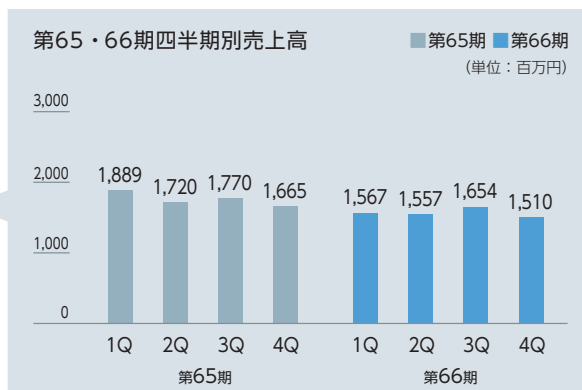
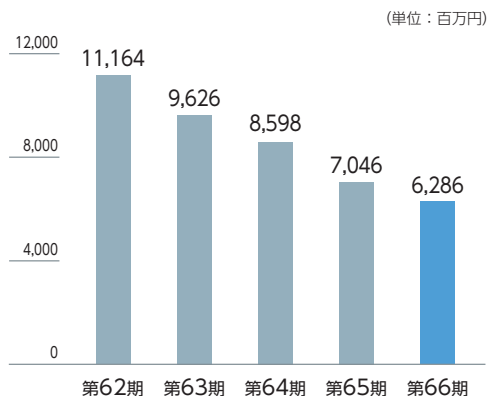
Contents

目次

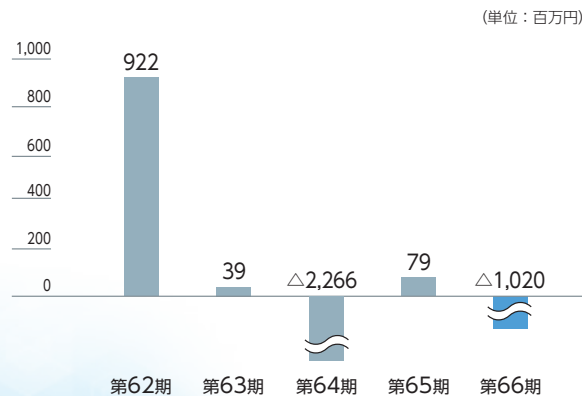
株主の皆様へ	1
財務ハイライト	3
財務データ	5
財務指標	7
事業の経過及び成果	8
FOCUS	
剥離膜のご紹介ーフレキシブル有機ELパネル作成用ー	9
TOPICS	
展示会情報	10
GEOMATEC製品の歩み	11
株式の状況	13
会社概要	14

財務ハイライト

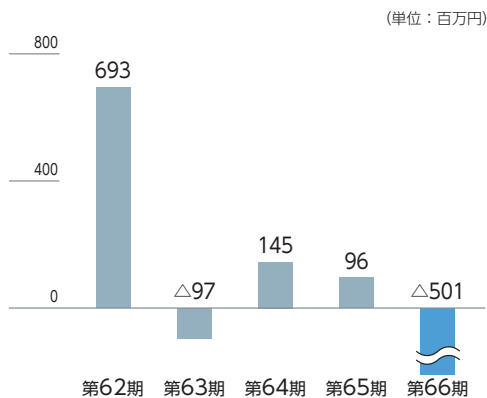
売上高 **6,286** 百万円



親会社株主に帰属する
当期純損益 **△1,020** 百万円

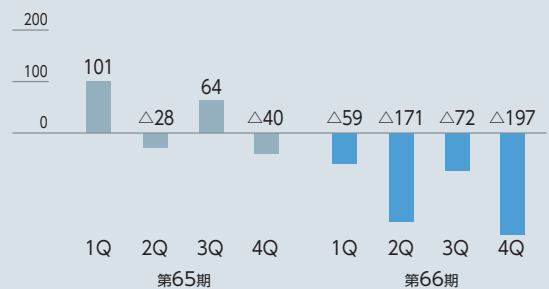


営業損益 △501 百万円

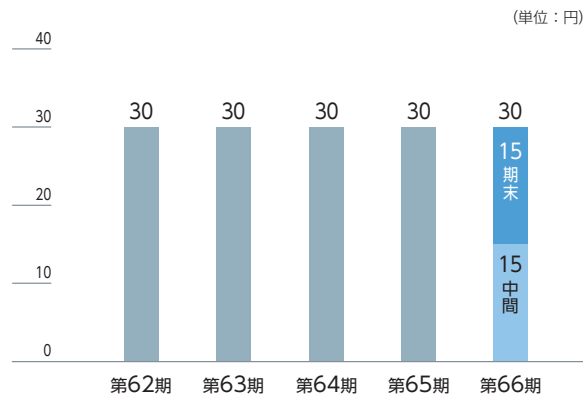


第65・66期四半期別営業損益

(単位：百万円)



配当金 30 円



財務データ

連結貸借対照表

資産の部

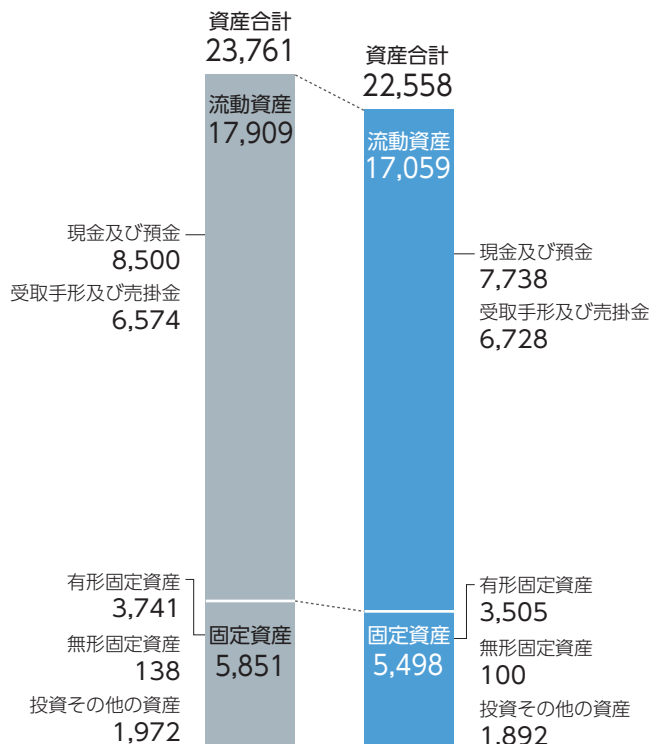
前連結会計年度末

2018年3月31日現在

当連結会計年度末

2019年3月31日現在

(単位：百万円)



負債・純資産の部

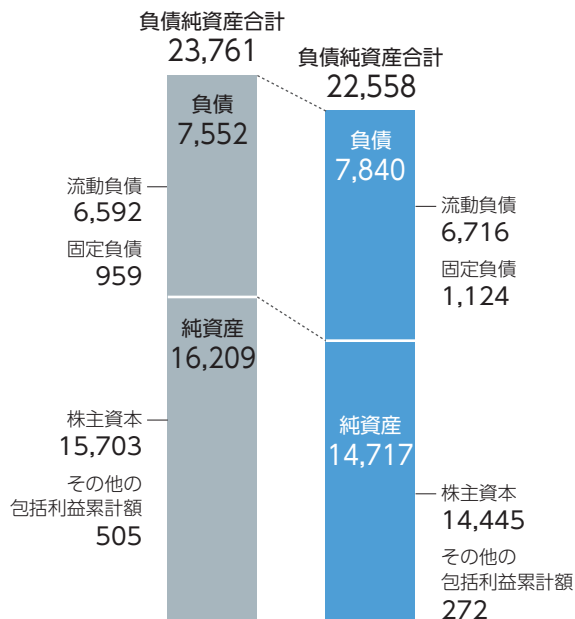
前連結会計年度末

2018年3月31日現在

当連結会計年度末

2019年3月31日現在

(単位：百万円)



● ● 連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	第65期 2017.4.1~2018.3.31	第66期 2018.4.1~2019.3.31
売上高	7,046	6,286
売上原価	5,255	5,090
売上総利益	1,790	1,195
販売費及び一般管理費	1,693	1,697
営業利益又は営業損失(△)	96	△501
営業外収益	75	106
営業外費用	73	33
経常利益又は経常損失(△)	98	△428
特別利益	—	3
特別損失	8	582
税金等調整前当期純利益又は 税金等調整前当期純損失(△)	90	△1,007
法人税、住民税及び事業税	10	13
親会社株主に帰属する当期純利益又は 親会社株主に帰属する当期純損失(△)	79	△1,020

● ● 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科 目	第65期 2017.4.1~2018.3.31	第66期 2018.4.1~2019.3.31
営業活動によるキャッシュ・フロー	992	121
投資活動によるキャッシュ・フロー	△336	△790
財務活動によるキャッシュ・フロー	△772	△145
現金及び現金同等物に係る換算差額	22	△48
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△94	△862
現金及び現金同等物の期首残高	9,495	9,400
現金及び現金同等物の期末残高	9,400	8,538

● ● 連結株主資本等変動計算書

第66期(2018.4.1~2019.3.31)

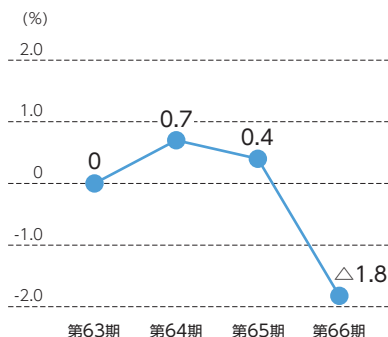
(単位:百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額					純資産 合計
	資本金	資 剩 余 金	本 金	利 益 剰 余 金	自己株式	株主資本 合計	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計	
2018年4月1日 残高	4,043	8,297		4,673	△1,311	15,703	79	343	83	505	16,209
連結会計年度中の変動額											
剰余金の配当				△237		△237					△237
親会社株主に帰属する 当期純損失(△)				△1,020		△1,020					△1,020
自己株式の取得					△0	△0					△0
株主資本以外の項目の 連結会計年度中の変動額(純額)							△94	△139	0	△233	△233
連結会計年度中の変動額合計	—	—		△1,257	△0	△1,257	△94	△139	0	△233	△1,491
2019年3月31日 残高	4,043	8,297		3,415	△1,311	14,445	△14	203	83	272	14,717

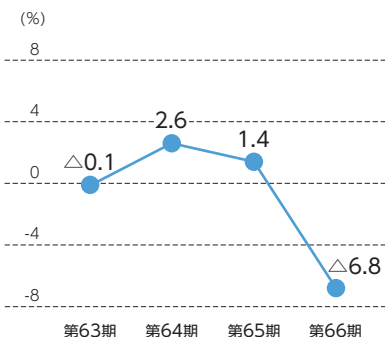
財務指標

収益性

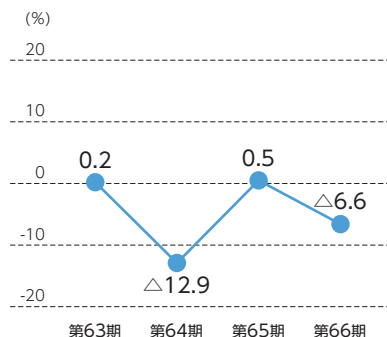
総資産経常利益率



売上高経常利益率

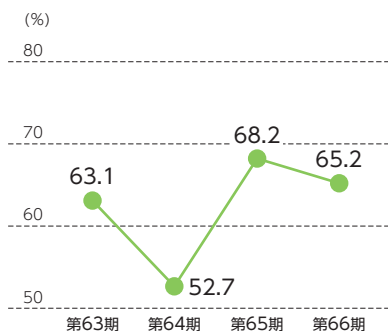


自己資本当期純利益率

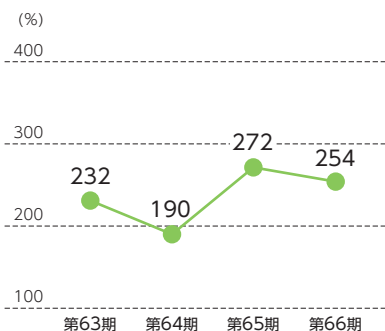


安全性

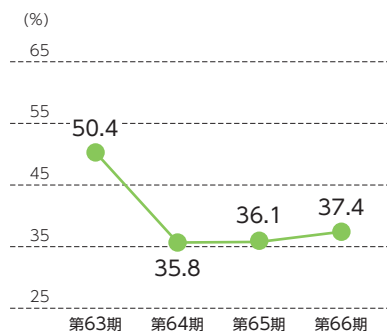
自己資本比率



流動比率



固定比率



■ 総資産経常利益率＝経常利益÷総資産(注) ■ 売上高経常利益率＝経常利益÷売上高 ■ 自己資本当期純利益率＝親会社株主に帰属する当期純利益÷純資産(注)
 ■ 自己資本比率＝純資産÷総資産 ■ 流動比率＝流動資産÷流動負債 ■ 固定比率＝固定資産÷純資産
 (注) 総資産・純資産につきましては期中平均で算出しております。

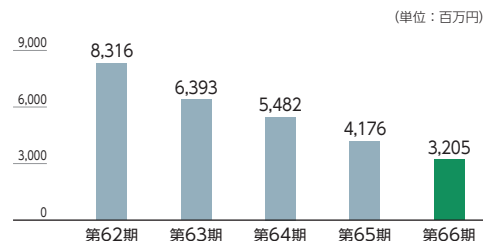
事業の経過及び成果

フラットパネルディスプレイ用基板

スマートフォン向け液晶パネル用帯電防止膜は、米国スマートフォンメーカー向けなど安定的に推移しましたが、タッチパネル用透明導電膜は、中国スマートフォンメーカー向けや、カーナビゲーション向けで市場の伸びが鈍化する中、受注が大幅に減少したことから厳しい状況で推移いたしました。

この結果、売上高は32億5百万円(前期比23.3%減)となりました。

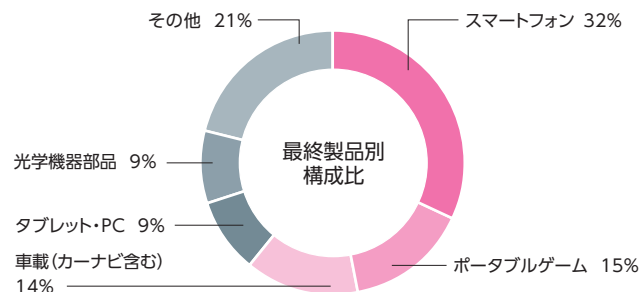
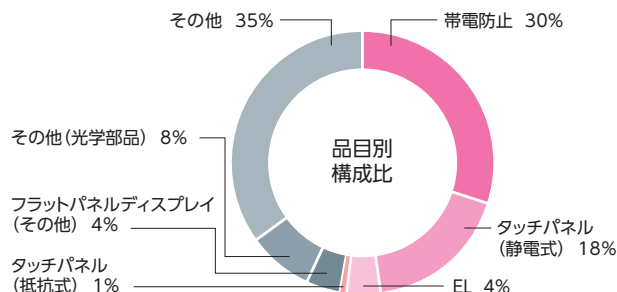
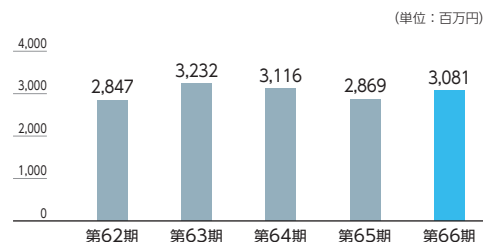
■フラットパネルディスプレイの売上高推移



その他

多種多様な製品・分野向けに薄膜製品の販売活動に取り組んだ結果、カバーパネル向け反射防止・防汚膜やプロジェクター向け光学膜の受注が増加したことから、売上高は30億81百万円(前期比7.4%増)となりました。

■その他の売上高推移



剥離膜のご紹介

ーフレキシブル有機ELパネル作成用ー

1 | 概要

フレキシブル有機EL(OLED)の生産性向上に寄与する剥離膜のご紹介です。

近年、ディスプレイ市場ではOLEDの採用が進み、中でもフレキシブルOLEDは、スマートフォンやウェアラブル端末、車載用ディスプレイなどさまざまな製品に搭載されています。

このフレキシブルOLEDの作成工程では、ガラス基板からOLED付き樹脂層をレーザーで剥離する工程がありますが、当社の剥離膜によって、従来よりストレスなく容易に剥がすことができるようになりました。



2 | 特徴

基板の上に剥離膜を成膜して、基板と樹脂層の密着性を緩和し、剥離性を向上させます。

従来



新技術



Point 1

歩留まりの向上

低エネルギーのレーザー照射で剥離でき、樹脂層の変形を抑制します。



Point 2

加工時間の短縮

短時間のレーザー照射で剥離が可能となり、加工時間を短縮します。



Point 3

コスト削減

レーザー照射時の焦げを抑え、ガラス基板を再利用することができます。



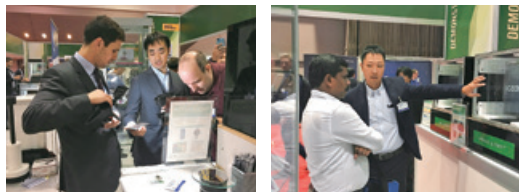
展示会情報

第66期出展回数は国内外あわせて10回となりました。

いずれの展示会においても、ご来場の皆様に当社技術をご覧いただき、大きな反響をいただきました。

期間	展示会名
2018/4/11-13	第3回名古屋機械要素技術展
2018/4/25-27	OPIE'18赤外・紫外応用技術展
2018/6/20-22	第22回機械要素技術展 (M-Tech)
2018/8/24-26	第35回胎内星まつり2018
2018/10/3-5	第21回関西機械要素技術展 (M-Tech関西)
2018/10/17-19	InterOpto 2018
2018/11/13-15	第8回赤外線フェア
2018/11/14-15	IDTechEx Show! [サンタクララ/アメリカ]
2018/12/5-7	第9回高機能フィルム展
2019/1/16-18	第11回[国際]カーエレクトロニクス技術展

● IDTechEx Show! [サンタクララ/アメリカ]



本展示会ではg.moth[®]、剥離膜(フレキシブル有機ELパネル作成用)や加飾膜などを展示いたしました。出展の様子を当社HPよりご覧いただけます。

<https://www.geomatec.co.jp/corp/greeting.html>

● 第9回高機能フィルム展

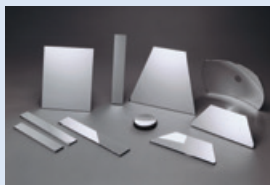


各分野で活躍する機能性フィルムや成形加工技術が出展する本展示会ではg.moth[®]、各種薄膜機能を展示いたしました。

GEOMATEC製品の歩み

当社は、1953年の設立以来、一貫して「社会への光の応用」をテーマに、フラットパネルディスプレイ用基板、光学機器用部品などの中核要素を担う真空成膜技術に特化した受託加工メーカーとして企業活動に努めてまいりました。

- カメラ：アルミ表面鏡
- 玩具：アルミ表面鏡



- カメラ：ARコート・光学多層膜
- ルーペ：ARコート

- 二眼レフカメラ：アルミ表面鏡
- 一眼レフカメラ：アルミ表面鏡
- ラジオ：セラミックバリコン用銀電極膜
- マジックミラー：Tiハーフミラー
- 航空機：計器類カバーガラス用SnO₂電極膜
- 電子顕微鏡：内窓ガラス用SnO₂電極膜
- 信号機：カバーガラス用SnO₂電極膜（曇り止め用）
- 天体望遠鏡：アルミ表面鏡
- 潜水艦：潜望鏡カバーガラス用SnO₂電極膜

- 液晶腕時計：In₂O₃→ITO膜
- 複写機：アルミ表面鏡・アルミ高反射鏡



- 簡易印刷機：その他金属膜
- 装飾用照明：グラリエントフィルター
- 液晶電卓：In₂O₃→ITO膜
- 船舶：レーダー用ダイクロイックフィルター
- 時計用着色カバーガラス：TiO₂、Cr₂O₃等使用
- テレビ：コントラスト調整用ウェッジフィルター
- 液晶置時計：ITO膜

- リアプロジェクションTV：アルミ表面鏡
- 交換レンズ：銀表面鏡・アルミ高反射鏡
- ステッパー：アルミ表面鏡・アルミ高反射鏡
- オートレフ：コールドミラー
- ラップトップ型ワープロ：ITO膜



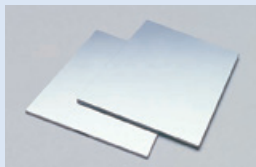
- ビデオカメラ：IRカットフィルター
- 複写機：原稿台カバーガラス用ITO膜
- 光パワーメーター：ステップフィルター
- 扁平ブラウン管TV：蛍光体へのSiO₂コート

1950年代

- サングラス：Crハーフミラー
- 自動車：バックミラー用Cr反射鏡
- 航空機：翼端灯用銀反射鏡
- OHP：アルミ表面鏡
- 双眼鏡：ARコート
- 自動車：ルームミラー用Cr反射鏡

1960年代

- 投影機：アルミ表面鏡
- レントゲン装置：アルミ表面鏡
- ジアソ式複写機：アルミ表面鏡



- 一眼レフカメラ：銀表面鏡

1970年代

- 家電製品：ITO膜
- 事務機器：ITO膜
- 太陽電池：ITO膜
- リアプロジェクションTV：青ダイクロイックミラー
- 歯科医用照明：コールドミラー・フィルター
- ビデオカメラ：ローパスフィルター
- LDプレーヤー：ARコートレーザーミラー



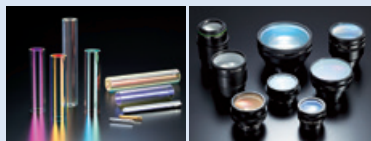
1980年代

- CDプレーヤー：ARコート・レーザーミラー
- 液晶プロジェクター：ダイクロイックミラー・フィルターARコート



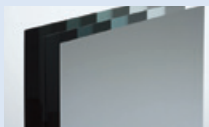
- ラップトップ型パソコン：ITO膜
- レーザープリンター：アルミ高反射鏡
- 複写機：IRカットフィルター
- 液晶テレビ：ITO膜

- ラボ用プリンター：ダイクロイックミラー・フィルター・ARコート
- PDA：ITO膜
- 液晶モニター付きビデオカメラ：ITO膜
- レーザーマーカー：ARコート

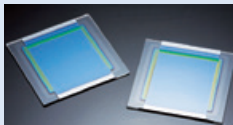


- ATM／CD：タッチパネル用ITO膜

- 液晶テレビ・パソコン：ITO膜
- カラー携帯電話：
ITO膜・金属膜



- 全固体型薄膜リチウムイオン二次電池



- 光通信：ARコート・フィルター
- DMDプロジェクター：
ダイクロイックミラー・ARコート・セラミックコート



- 液晶リアプロジェクションTV：ダイクロイックミラー・フィルター・ARコート
- モバイル機器：有機EL用ITO膜
- ポータブルオーディオ：有機EL用ITO膜
- 静電容量方式タッチパネル用ITO膜・金属膜
- LCD用帯電防止膜
- 有機太陽電池用TCO膜
- クリアヒート®:ITO膜(東邦シートフレーム株式会社共同開発品)

- 静電容量方式タッチパネル：
フィルム用ITO膜・金属膜
- ロール to ロール成膜
- 照明：有機EL用ITO膜・金属膜
- マスクブランクス用遮光膜
- 薄膜熱電対
- 円筒内部成膜
- IoT向けセンサー
- ドームヒーター
- g.moth®



1990年代

2000年代

2010年～

GEOMATECの技術はさまざまな分野で活躍しております

スマートフォン、タブレット端末、携帯電話、デジタルカメラを代表に、毎日の暮らしのごく身近なところに当社の成膜技術が活かされています。それは、真空成膜技術に特化した受託加工メーカーならではのものです。



- 携帯電話
- スマートフォン
- タブレット端末



- 一眼レフカメラ
- プロジェクター
- デジタルカメラ



- カーナビ
- 電車(窓)
- 信号機
- 魚群探知機
- ETC



- 建材用途
- 住宅設備

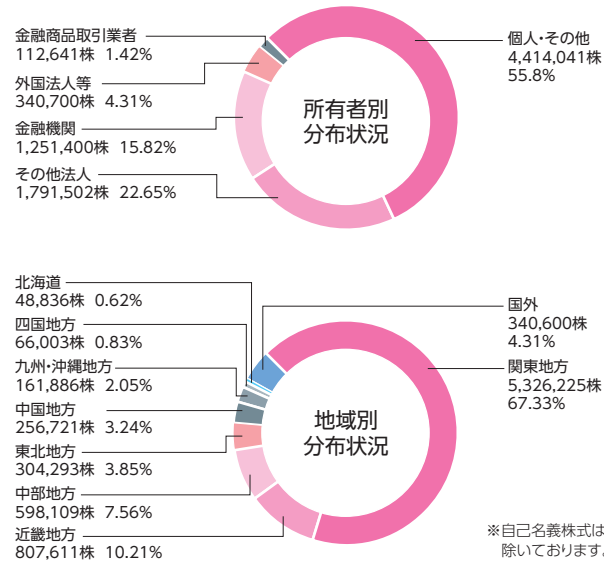
株式の状況 (2019.3.31現在)

発行可能株式総数 21,600,000 株
発行済株式総数 9,152,400 株
株主総数 4,462 名
(前期末比348名減)

大株主

株主名	当社への出資状況	
	持株数(株)	持株比率(%)
有限会社松崎興産	1,389,800	17.50
松崎建太郎	427,900	5.40
みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 きらぼし銀行口 再信託受託者 資産管理サービス信託銀行株式会社	394,800	4.90
株式会社三菱UFJ銀行	303,800	3.80
ジオマテック従業員持株会	190,880	2.40
明治安田生命保険相互会社	154,000	1.90
BNY GCM CLIENT ACCOUNT JPRD AC ISG(FE-AC)	123,900	1.50
個人株主	107,100	1.30
第一生命保険株式会社	105,000	1.30
株式会社アイ・アンド・イー	100,000	1.20

※自己名義株式は除いております。



●●● 株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月

剰余金の配当基準日 3月31日(中間配当を行う場合は9月30日)

単元株式数 100株

公告方法 電子公告(<https://www.geomatec.co.jp/>)
ただし、やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。

株主名簿管理人 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合 (特別口座の場合)
郵便物送付先		〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部
電話お問い合わせ先		フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く9:00~17:00)
各種手続お取扱店 (住所変更、株主配当金受取り方法の変更等)	お取引の証券会社等になります。	みずほ証券 本店及び全国各支店 プラネットブース(みずほ銀行内の店舗)でもお取扱いいたします。 みずほ信託銀行 本店及び全国各支店 *トラストラウンジではお取扱いできませんのでご了承ください。
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行*及びみずほ銀行の本店及び全国各支店 (みずほ証券では取次のみとなります) *トラストラウンジではお取扱いできませんのでご了承ください。	
ご注意	支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・各種手続お取扱店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続を行っていただく必要があります。

会社概要 (2019.3.31現在)

商 号	ジオマテック株式会社 GEOMATEC CO., LTD.
設 立	1953年9月
資 本 金	40億4,385万円
従 業 員 数	596名(連結) 443名(単体)
本社所在地	〒220-8109 横浜市西区みなとみらい二丁目2番1号 TEL. 045-222-5720 FAX. 045-222-5735 E-mail:geomatec@geomatec.co.jp
事 業 内 容	フラットパネルディスプレイ用基板(液晶ディスプレイ用基板、EL用基板、タッチパネル用基板)、光学機器用部品、固体レーザー用光学系部品、その他真空成膜製品の製造及び販売他
主な販売先	アルプスアルパイン(株)、京セラ(株)、シャープ(株)、 (株)ジャパンディスプレイ、 ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング(株)、 日東電工(株)、パナソニック(株)、 パナソニック液晶ディスプレイ(株) など (五十音順)

取締役、監査等委員及び執行役員 (2019.6.27現在)

代表取締役社長兼CEO	松 崎 建 太 郎
取締役執行役員兼CTO	菅 原 浩 幸
取締役執行役員兼CFO	河 野 淳
取締役執行役員兼CPO	千 葉 浩 之
取締役監査等委員	高 橋 幸 吉
社外取締役監査等委員	澤 口 学
社外取締役監査等委員	寺 西 尚 人
執 行 役 員	鈴 木 忠 春
執 行 役 員	松 本 作 太
執 行 役 員	氏 家 光 宏
執 行 役 員	武 田 明
執 行 役 員	近 藤 武 芳
執 行 役 員	滝 沢 公 明

ネットワーク

R&Dセンター

〒146-0093 東京都大田区矢口3丁目13番7号

金成工場

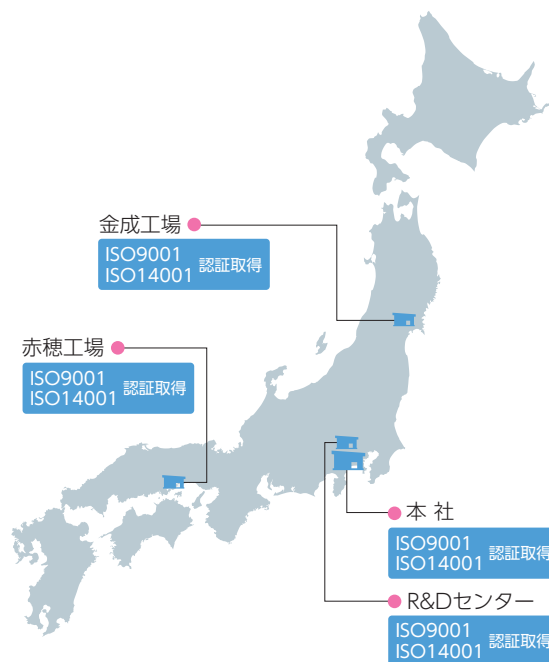
〒989-5164 宮城県栗原市金成金生51番地

赤穂工場

〒678-0165 兵庫県赤穂市木津稻荷山1325番80

吉奥馬科技(無錫)有限公司

中華人民共和国江蘇省無錫市無錫国家高新技术産業開
発区B18-C地塊



リニューアル
しました!

当社ホームページでは、成膜技術に関する情報や加工製品、
IR情報などがご覧いただけます。



<https://www.geomatec.co.jp/>

ジオマテック株式会社

GEOMATEC CO., LTD.

本社 〒220-8109 横浜市西区みなとみらい二丁目2番1号
TEL.045-222-5720 FAX.045-222-5735



PROJECT-
With the Earth

この冊子の印刷・製本に係るCOは
PROJECT- With the Earth を
通じてオフセット(相殺)しています。



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォントを
採用しています。